

教育は親子のコミュニケーションから



中日「Education」一座 vol.1

演 題

「後ろ姿でメッセージを送れる親になろう！」

講師：田邊 哲（遠州森町夢街道匠塾塾長）

日 時 10月10日(水) 13:00～受付開始 開演13:30～15:30

会 場 浜松海の星幼稚園内ホール 浜松市中区蛸塚3-14-3

定 員 80名

※参加無料、どなたでもご参加いただけます。幼児は園内でおあずかりします。

応募方法

電話又はFAXで中日新聞広告部まで応募願います。住所、氏名、年令、職業、電話番号、参加人数、託児児童(年齢)有無をお伝え(明記)下さい。後日、参加証を郵送いたします。定員になりしだい締め切ります。

(ご応募いただきました個人情報は、参加証の発送以外には使用いたしません。)

☎053-421-9118 FAX053-421-6218

受付は、平日10:00～17:00。

注意事項

○できる限り公共交通機関(遠鉄バス蛸塚中学北下車歩2分)をご利用下さい。

駐車場は限りがありますので入園をお断りする場合がございます。駐車場は、浜松海の星高校正門向い側となります。必ず係員の指示にしたがってください。

○託児につきましては、講演中の2時間のみおあずかりするものです。

〈協 賛〉

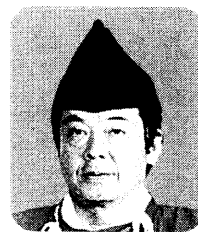
河合塾、K-MIX静岡エフエム放送、(財)静岡県舞台芸術センター、中日新聞浜松専売会、浜松海の星幼稚園、浜松学院大学 浜松学院大学短期大学部、浜松日体中・高等学校、(財)浜松市フラワー・フルーツパーク公社、本の王国、ヤマハ

〈順不同〉

主催 中日新聞東海本社

田邊 哲(さとし)

遠州森町夢街道匠塾塾長



「後ろ姿でメッセージを送れる親になろう！」

ある大学で、ほぼ人生の勝負がついていると思われる65歳の人たちにアンケートをとったところ、「私の人生は思い通りです、今後もこれでいけそうです」と答えた人は、わずかに3%の人たちしかいませんでした。

親である私たちもそんなもん

だろーと思えます。

97%人生の私たちも子供たちに対しては、あつという間に3%人間として振舞ってしまっています。

振舞うこと自体は当然です。私たちは、子供たちを愛し、子供たちに3%人生を送ってもら

いたくてメッセージを送るのですから。

でも、97%人生の私たちが、子供に向かい3%人生を力説しても何処までそのメッセージが届くのか疑問です。

子供にメッセージを届ける有効な方法は、3%人生を説くことより私達自身が3%人生を送る事です。

とところで、あなたは、3%人生を送るコツ、ご存知ですか？

コツも掴まなまま、方法も学ばず、3%人生に向かったただ頑張っていますか？

65歳の人も、一人残らず3%人生目指して勉強もし、工夫もし、頑張ったのです。でも、結果的に思い通りになった人は3%。

愛する子供のためにも、自分自身のためにも、3%人生を送った人、送っている人の「コツ」を学びましょう。

浜松海の星幼稚園園長

引馬 多美子



教育基本法改正…。戦後62年
が経ち、日本は豊かな国になり
ました。時代が変わりゆく中、
未来への礎を新たに築くべき時
が来ています。今回の中目「E
ducation一座」は大変
興味深く、私たちにより良い指
針を与えてくださると確信して
おります。

現代、無責任で子ども化した

大人が増えていることを否めま
せん。そして、我慢できない子
どもが増えています。確実に増
えています。我慢しなくても許
してくれる親や、我慢させる視
点が分からない親が増えている
ようにも思います。大人自体が
豊かさの中で鈍感になり行く先
を見失っているようです。我慢
は強いられるものではなく、自

らが成長するために取得するも
の…大人はそれを示し律してい
かなければなりません。

時代が変わり、教育の術は変
わっても、私たちが心通う人間
である限り、大人が子どもを正
しく育てる責任はきちんと全う
しなければなりません。嫌なこ
とは排他すればいい…リセット
すればいい…と考える時代の犠
牲者とも言わば子どもたち

に思います。
「親」という字は「木」の上
に「立って」「見る」と書きま
す。次の世代を担う子どもたち
のために…そして何より自分自
身のために…「強いる」のでは
なく正しい路を示し導いて頂き
たいと思います。

…。我慢できない子どもたちや
我慢をするところ、術が分から
ない子どもたちをとて可哀想

今の時代を楽しみながら子育て
て・親業を楽しんでいきたいで
すね。今回の講演が「親業」見
直しの出発点となることを願
いながら…田邊哲先生のお話を楽
しみに致しております。

「我慢は自らが成長するために取得するもの」